

LINEマンガ

報道関係各位

2024.7.1

LINE Digital Frontier 株式会社

LINE マンガオリジナル作品『先輩はおとこのこ』テレビアニメ放送直前！ 首都圏 30箇所の学校周辺に「“好き”に正直になれる」屋外広告を掲出中 ～“ぱいのこの日”学生限定上映会招待キャンペーンも同時開催！～

LINE Digital Frontier 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：高橋将峰）は、当社が運営する電子コミックサービス「LINE マンガ」<https://manga.line.me/> のオリジナル作品『先輩はおとこのこ』（作：ぼむ）のテレビアニメ放送を記念して、本日 2024 年 7 月 1 日（月）より首都圏 30 箇所の学校周辺に屋外広告を掲出します。



「LINE マンガ」オリジナル webtoon 作品『先輩はおとこのこ』（作：ぼむ）は、マンガ投稿サービス「LINE マンガ インディーズ」への投稿をきっかけに、2019 年 12 月に「LINE マンガ」でトライアル連載をスタートし、圧倒的な読者の支持を受けて本連載へとステップアップした「LINE マンガ インディーズ+」レベル作品です。

「次にくるマンガ大賞 2021」Web マンガ部門で 3 位、AnimeJapan 2022 「第 5 回アニメ化してほしいマンガランキング」1 位を受賞しており、日本語に加え、世界 7 力国語でも配信されている大人気作となっています。

また、現在「LINE マンガ」では一度完結した本編の前日譚を描く「出会い編」（101 話～）が好評連載中です。

そして待望のテレビアニメが 7 月 4 日（木）よりフジテレビ“ノイタミナ”ほかにて放送を開始します。

このたび、テレビアニメ放送を記念し、首都圏の通学路を中心とした 30 箇所に屋外広告を掲出します。

作者・ぼむ先生による「まこと」「咲」「竜二」の美麗な描き下ろしイラストとともに、それぞれ “好き”な気持ちに正直になれる作中のせりふが描かれています。

この屋外広告は特設 Web ページ上でも公開されており、広告デザインを SNS でシェアしていただいた学生を対象に、約 300 名を 8 月 1 日 = “ぱいのこの日” 上映会に招待するキャンペーンも実施。放送よりも一足はやく第 5 話を観ることができる先行上映会です。

さらに、「LINE マンガ」では本日 7 月 1 日（月）から 7 月 31 日（水）まで『先輩はおとこのこ』が 23 話まで完全無料話として公開するキャンペーンを開催中。

また、テレビアニメ放送を記念し、原作者・ぼむ先生描き下ろしの『先輩はおとこのこ』LINE スタンプも好評発売中です。

テレビアニメ「先輩はおとこのこ」とともに、原作『先輩はおとこのこ』および「出会い編」も合わせてお楽しみください。

「LINE マンガ」は、マンガ市場のさらなる発展と活性化を目指し、引き続き様々な取り組みを強化していきます。

LINEマンガ

■『先輩はおとこのこ』屋外広告について



掲出期間：2024年7月1日（月）～2024年7月28日（日）

掲出場所：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県

【ご注意事項】

※本件に関して、周辺建物や媒体元へのお問い合わせはご遠慮ください。

■「“ぱいのこの日”学生限定上映会」について

特設 Web ページ：<https://senpaiha-otokonoko.com/special/campaign/>

8月1日は“ぱいのこの日”！

テレビアニメ『先輩はおとこのこ』学生限定上映会に行こう！

7月1日（月）から首都圏近郊の学校周辺“青春ボード”に掲出を開始した、テレビアニメ『先輩はおとこのこ』放送開始記念広告。

原作者・ぼむ先生の描きおろしイラストを使用したスペシャルな看板を、皆さんの SNS でもぜひ宣伝してください！

LINEマンガ

このページから看板をシェアしていただいた学生の方の中から抽選で約300名を「ぱいのこの日上映会」にご招待いたします！

上映会イベント概要

日程	: 8月1日(木) ①13:30 開場／14:00 上映開始／14:50 終了(予定)
	②15:30 開場／16:00 上映開始／16:50 終了(予定)
会場	: フジテレビ マルチシアター
内容	: アニメ本編4・5話の上映
参加費	: 無料
持ち物	: 学生証

◎参加者全員に「ぱいのこの日ステッカー」をプレゼント！

応募期間

7月1日(月)～7月19日(金) 23:59

※上記期間にポストしていただいた方が対象です。

※当選者の方には、7月25日(木)夕方にDMにてお知らせいたします。

■原作『先輩はおとこのこ』無料話増量キャンペーン概要

テレビアニメの放送を記念して、原作webtoon『先輩はおとこのこ』を23話まで完全無料公開中。

なお、『先輩はおとこのこ』本編(～100話)は「毎日無料」機能を使って全話無料でお楽しみいただけます。ただし、1日に読める話数は限られます。

キャンペーン期間：2024年7月1日(月)～2024年7月31日(水) 23:59

■原作『先輩はおとこのこ』LINEスタンプについて



テレビアニメ放送を記念し、原作者・ぼむ先生の描き下ろしイラストを使用したLINEスタンプが好評発売中です。

タイトル：『先輩はおとこのこ』ぼむ 描きおろし

販売URL：<https://line.me/S/sticker/26683093>

販売価格：120円(税込)または、50LINEコイン

販売元：LINEマンガ

LINEマンガ

■テレビアニメ「先輩はおとこのこ」情報

【放送情報】

2024年7月4日よりフジテレビ"ノイタミナ"ほかにて毎週木曜 24:55~放送予定
※放送時間は変更の可能性がございます

【STAFF】

原作：『先輩はおとこのこ』ぼむ（「LINE マンガ」連載）

監督：柳 伸亮

シリーズ構成：富田頼子

キャラクターデザイン：新海翔斗

プロップデザイン：北山景子

美術監督：安田ゆかり（オリーブ）

美術設定：秋山健太郎（スタジオ Pablo）

色彩設計：鈴木ようこ

撮影監督：上條智也

編集：新沼奈美（グラフィニカ）

3D/CG：齋藤威志（WIRED）

音響監督：本山 哲

音響制作：ビットグルーヴプロモーション

音楽：橋本由香利

アニメーション制作：project No.9

【CAST】

花岡まこと：梅田修一朗／蒼井咲：関根明良／大我竜二：内田雄馬（ほか）

【主題歌】

オープニング・テーマ：「我がまま」くじら（Sony Music Labels）

エンディング・テーマ：「あれが恋だったのかな feat. にしな」くじら（Sony Music Labels）

【イントロダクション】

「第5回アニメ化してほしいマンガランキング」1位受賞。

「LINE マンガ」にて1億8000万ビュー（※）を突破した話題作が、ついにアニメ化！

男だけど可愛いものが大好きで、女の子の姿で高校生活を送る“男の娘”・花岡まこと。

ある日の放課後、まことは、“女の子だと勘違いしたまま”の後輩女子・蒼井咲に告白をされる。

「実は自分は男の子なのだ」と打ち明け、告白を断るまこと。

しかしまことの予想に反し、咲はあきらめるどころか、「男女両方の先輩が楽しめる」とテンションアップ！

さらに、「私が先輩の初恋の人になってみせます」と宣言して……。

可愛いものが大好きな、まこと。

まことに恋をする、元気いっぱいの後輩・咲。

まことを近くで見守り続けてきた、幼馴染の竜二。

3人の、恋と友情と、成長の物語がはじまる——。

※2024年1月時点

【公式サイト&X】

公式サイト：<https://senpaiha-otokonoko.com/>

公式X（旧Twitter）：[@painoko_anime](https://twitter.com/painoko_anime)

LINEマンガ

■原作『先輩はおとこのこ』作品情報



『先輩はおとこのこ』

作者：ぼむ

URL : <https://manga.line.me/product/periodic?id=Z0000602>

可愛いものが大好きな男の娘・花岡まことは、ある日後輩の女子・蒼井咲に「まことを女子だと勘違いしたまま」告白される。

まことは自分が女性でなく男性だと告げ、さらに「過去に好きな人ができたことないから」と告白を断ってしまう。

しかし、男の娘という事実に対し咲は「男女両方の先輩が楽しめる」と喜んでしまい、さらには「先輩の初恋の人になってみせます」と、まことを振り返らせる宣言をするのだった。

■LINE マンガ インディーズについて

「LINE マンガ」内にある「LINE マンガ インディーズ」<https://manga.line.me/indies/> は、プロ・アマ問わず、自由にマンガ作品を発表できるマンガ投稿サービスです。

これまで投稿された中から、多くの作品が「LINE マンガ」でのトライアル連載を経て本連載へとステップアップしており、テレビアニメ化が決定した『先輩はおとこのこ』（作：ぼむ）などの人気作を輩出しています。なお、『先輩はおとこのこ』は英語、韓国語、フランス語、ドイツ語などに翻訳され、“WEBTOON Worldwide Service”を通じてグローバル配信も成し遂げています。

「LINE マンガ インディーズ」では「あなたのマンガ創作活動を持続的にサポートしたい。」という想いから、さまざまな企画やコンテストなどを実施しています。

これからも作家の才能に光を当て、さまざまなクリエイター支援活動を通して、マンガ市場のさらなる発展と活性化を目指していきます。